

# 平成27年度 マロニエ幼稚園 学校評価等報告書

平成28年10月

I. 報告者 幼保連携型認定こども園 マロニエ幼稚園園長 佐久間久枝

II. 趣 旨 マロニエ幼稚園では、平成28年度学校（幼稚園）評価等として、別紙「幼稚舎における自己点検・自己評価」及び「保育舎における自己点検・自己評価」及びその他のアンケート等に基づき、自己点検・評価等を行いました。

つきましては、その結果を報告させていただくとともに、現状（課題や改善事項）を認識し、今後の経営と保育・幼児教育の取組みに活かしてまいります所存です。

## III. 自己評価結果報告

1. 実施時期 平成28年9月

### 2. 点検・評価項目

#### 【幼稚舎】

- (1) 保育・教育目標について (2) 指導について (3) 教育週数・教育時間 (4) 行事について
- (5) 経営・組織（分掌・体制、運営、学年・学級運営、保健・安全指導）
- (6) 研究・研修（園内研究・研修、園外研究・研修 (7) 情報について (8) 施設・設備
- (9) 出納経理
- (10) 開かれた幼稚舎づくり（学校間交流・連携、家庭・地域社会との連携、子育て支援の推進、情報の発信、外部評価）

#### 【保育舎】

- (1) 保育目標について (2) 保育について (3) 日時程 (4) 行事について
- (5) 経営・組織（分掌・体制、運営、年齢別・クラス経営、保健・安全指導）
- (6) 研究・研修（所内研究・研修、所外研究・研修 (7) 情報について (8) 施設・設備
- (9) 出納経理
- (10) 開かれた保育舎づくり（施設間交流・連携、家庭・地域社会との連携、子育て支援の推進、情報の発信、外部評価）

### 3. 集計結果

#### 【幼稚舎】

点検・評価項目 (大項目)	大変良い	良い	一部検討 を要する	改善を 要する
保育・教育目標	16%	56%	18%	10%
指導	18%	62%	16%	4%

教育週数 教育時間	67%	33%		
行事	27%	58%	13%	2%
経営・組織 (分掌・体制) (運営) (学年・学級経営) (保健・安全指導)	3%	42%	53%	2%
		37%	56%	7%
	30%	48%	20%	2%
	22%	67%	11%	
研究・研修 (園内研究・研修) (園外研究・研修)	8%	64%	17%	11%
	28%	39%	22%	11%
情報	33%	56%	11%	
施設・設備	22%	50%	17%	11%
出納経理	78%	22%		
開かれた幼稚園づくり				
(学校間交流・連携)	2%	38%	49%	11%
(家庭・地域社会との連携)	3%	31%	47%	19%
(子育て支援の推進)	22%	40%	29%	9%
(情報の発信)	38%	50%	6%	6%
(外部評価)	22%	56%	22%	

#### 【保育舎】

点検・評価項目 (大項目)	大変良い	良い	一部検討 を要する	改善を 要する
保育目標	18%	71%	11%	
保育	33%	62%	5%	
日時程	55%	45%		
行事	33%	53%	14%	
経営・組織 (分掌・体制) (運営) (年齢別・クラス運営) (保健・安全指導)	43%	57%		
	9%	52%	33%	6%
	38%	58%	4%	
	14%	80%	6%	
研究・研修 (所内研究・研修) (所外研究・研修)		84%	7%	9%
	9%	73%	18%	
情報	55%	45%		
施設・設備	41%	55%	4%	
出納経理	27%	73%		
開かれた保育舎づくり				
(施設間交流・連携)	2%	27%	58%	13%
(家庭・地域社会との連携)	7%	14%	59%	20%

(子育て支援の推進)	21%	45%	34%	
(情報の発信)	41%	45%	14%	
(外部評価)	10%	90%		

注1) 各点検・評価項目(大項目)の集計結果については、さらに細分化された点検・評価項目(小項目)を総合し、その平均値を算出したもの。

注2) 集計については個々人の自己点検・評価の結果であり、評価の度合いが異なるが、本認定こども園における今後の課題、改善点については発展方策が明確となった。

#### 4. 幼稚園の評価点及び課題等(抜粋)

##### (1) 保育・教育目標について

点検・評価項目5項目のうち、「大変良い」「良い」という80%以上の回答となったのは3項目である。

##### (2) 指導について

点検・評価項目5項目のうち、「大変良い」「良い」という80%以上の回答となったのは4項目である。

##### (3) 教育週数 教育時間

点検・評価項目の全2項目全てが、「大変良い」「良い」という80%以上の回答となった。

##### (4) 行事について

点検・評価項目の全5項目全てが、「大変良い」「良い」という80%以上の回答となった。中でも、「保護者の願いや意見を取り入れているか」については、100%の評価となっている。

##### (5) 経営・組織

###### ①分掌・体制

点検・評価項目4項目のうち、「大変良い」「良い」という80%以上の回答となったのは1項目のみである。「係や仕事の分担・割り当ては適切」であっても、「職務内容が明確で、協働できる体制になっているか」については、「能率的、合理的な運営組織になっているか」も併せて検討課題となった。

###### ②運営

点検・評価項目3項目のうち、「一部検討を要する」「改善を要する」という80%以上の回答となったのは2項目であり、今後、「打合せ回数、時間、内容」を精査するとともに、「各種会議を適切かつ効率的に進める」ことが課題となった。

###### ③学年・学級運営

点検・評価項目6項目のうち、5項目が「大変良い」「良い」という80%以上の回答となったが、認定こども園として求められる「同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っていく」ことが喫緊の課題となった。

###### ④保健・安全指導

点検・評価項目の全4項目全てが、「大変良い」「良い」という80%以上の回答となった。特に、「健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っている」及び「避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施している」ことが評価されている。

##### (6) 研究・研修

###### ①園内研究・研修

点検・評価項目の全4項目全てが、「大変良い」「良い」という80%以上の回答となったが、今後は「研究の実践による幼児理解」について、取組んでいくことが検討課題となった。

###### ②園外研究・研修

点検・評価項目2項目のうち、「大変良い」「良い」の80%以上が1項目、「一部検討を要する」「改善を要する」の80%以上が1項目の結果となっており、「各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っている。」一方で、「それぞれの内容を園内に還元している」ことについては、今後の検討課題となった。

(7) 情報について

点検・評価項目の全2項目全てが、「大変良い」「良い」という80%以上の回答となった。

(8) 施設・設備

点検・評価項目4項目のうち、「大変良い」「良い」という80%以上の回答となったのは3項目である。「園舎・園庭の施設・設備の安全点検を計画的に行っている」、「遊具・用具・教材等を、活用しやすいように整理・保管している」ことについては、一定の評価を得ているが、「不審者等に対応する周到な配慮を行う」ことについては、さらなる万全な体制を構築することが課題となった。

(9) 出納経理

特記事項はない。

(10) 開かれた幼稚園づくり

①学校間交流・連携

点検・評価項目の全5項目全てにおいて、「一部検討を要する」「改善を要する」という回答がほぼ50%を占める結果となった。本園は、近傍小学校との連携や社会福祉施設との交流を行っているが、今後は、他園及び地域社会との交流や人材活用について積極的に検討することが課題となった。

②家庭・地域社会との連携

点検・評価項目4項目のうち、「大変良い」「良い」という80%以上の回答となったのは1項目のみである。今後は、保護者の方を含む地域の人材活用について検討するとともに、地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れることが課題となった。

③子育て支援の推進

点検・評価項目5項目のうち、「大変良い」「良い」という80%以上の回答となったのは3項目であるが、概ね達成されているという評価を得た。本園では、未就園児親子教室（みつばち教室）、子育てサロン（てんとうむし教室）、預かり保育事業（メリー教室）を行っているが、今後は「子育てについてなど、保護者を対象とした学習の機会を設定する」、「教職員による子育て相談をさらに充実させる」、「医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供する」こと等を視野に入れながら、子育て支援を推進していくことが発展方策としての課題となった。

④情報の発信

点検・評価項目の全2項目全てが、「大変良い」「良い」という80%以上の回答となった。本園では、保護者の方と年間を通して「保護者様ホームページ」、「園だより」と「行事予定」、毎日の「連絡帳」等で情報発信と情報共有等を図りながら、コミュニケーションを大切にしている。

⑤外部評価

本園では、園に対するご意見、ご希望を真摯に伺い、それぞれの行事終了後には、必要に応じてアンケート等を実施しているが、今後は第三者による外部評価の導入について検討をしている。

## 5. 保育舎の評価点及び課題等（抜粋）

(1) 保育目標について

点検・評価5項目のうち、「大変良い」「良い」という80%以上の回答となったのは4項目である。

(2) 保育について

点検・評価項目の全5項目全てが、「大変良い」「良い」という80%以上の回答となった。

(3) 日時程

特に、改善点の指摘はなかった。

(4) 行事について

点検・評価項目5項目のうち、「大変良い」「良い」という80%以上の回答となったのは4項目である。中でも、「計画・実施・評価・改善の体制をとっている」ことについては、100%の評価を得ている。

(5) 経営・組織

①分掌・体制

点検・評価項目の全4項目全てが、「大変良い」「良い」という80%以上の回答となった。幼稚舎とは異なり、「能率的、合理的な運営組織になっている」ことが評価されている。

②運営

点検・評価項目3項目とも、概ね達成されているとの評価となったが、幼稚舎と同様、「打合せ回数、時間、内容」を精査することが課題となった。

③年齢別・クラス経営

点検・評価項目の全6項目全てが、「大変良い」「良い」という80%以上の回答となったが、幼稚舎と同様に認定こども園として求められる「同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っていく」ことが喫緊の課題となった。

④保健・安全指導

点検・評価項目の全4項目全てが、「大変良い」「良い」という80%以上の回答となったが、特に、「健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っている」及び「避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施している」ことが評価されている。

(6) 研究・研修

①所内研究・研修

点検・評価項目の全てが、「大変良い」「良い」という80%以上の回答となった。

②所外研究・研修

点検・評価項目の全2項目全てが、「大変良い」「良い」という80%以上の回答となった。

(7) 情報について

点検・評価項目の全2項目全てが、「大変良い」「良い」という80%以上の回答となった。

(8) 施設・設備

点検・評価項目の全4項目全てが、「大変良い」「良い」という80%以上の回答となった。

(9) 出納経理

特記事項はない。

(10) 開かれた保育舎づくり

①施設間交流・連携

点検・評価項目5項目の全てについて、「一部検討を要する」「改善を要する」という回答がほぼ50%を占める結果となった。本園は、近傍小学校との連携や社会福祉施設との交流を行っているが、今後は、他園及び地域社会との交流や人材活用について積極的に検討することが課題となった。

②家庭・地域社会との連携

点検・評価項目4項目の全てについて、「一部検討を要する」「改善を要する」という回答がほぼ50%

を占める結果となった。今後は、保護者の方を含む地域の人材活用について検討するとともに、地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れることが課題となった。

#### ③子育て支援の推進

点検・評価項目5項目のうち、「大変良い」「良い」の80%以上の回答となったのは3項目であるが、概ね達成されているという評価である。本園では、未就園児親子教室（みつばち教室）、子育てサロン（てんとうむし教室）、預かり保育事業（メリー教室）を行っているが、今後は「子育てについてなど、保護者を対象とした学習の機会を設定する」、「教職員による子育て相談をさらに充実させる」、「医療機関児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供する」こと等を視野に入れながら、子育て支援を推進していくことが発展方策としての課題となった。

#### ④情報の発信

点検・評価項目の全2項目全てが、「大変良い」「良い」という80%以上の回答となった。本園では、保護者の方と一年間を通して「保護者様ホームページ」、「園だより」と「行事予定」、毎日の「連絡帳」等で情報発信と情報共有等を図りながら、コミュニケーションを大切にしている。

#### ⑤外部評価

本園では、園に対するご意見、ご希望を真摯に伺い、それぞれの行事終了後には、必要に応じてアンケートを実施しているが、今後は第三者による外部評価の導入について検討をしている。

### IV. 総括

今年度、認定こども園に移行してはじめての自己点検・評価等を実施いたしました。その結果、異年齢児間の保育、教育体制及び保育舎、幼稚舎間における教職員の運営体制において、それぞれの課題や問題点等が浮き彫りとなりました。このことは、教職員一同真摯に受け止めるとともに、今後も恒常的に、保育・教育内容や方法等の改善策や見直しを図りながら、認定こども園としての質の高い幼稚園を目指していくことが目標となりました。

つきましては、それらの目標を達成していくために、本自己点検・評価システムの構築を目指してまいりたいと考えておりますので、皆さまのご理解、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

以上

